

パノラマラインを駆ける



第19回 岩手山焼走りマラソン全国大会は7月25日、岩手山焼走り国際交流村を発着点とする折り返しコースで開催されました。

大会には、1歳から83歳まで、遠くは広島県から過去最多の1798人のランナーが出場。大会テーマ「夢のパノラマラインを駆け抜けろ」のもと、ランナーたちは夏の岩手山ろくの雄大な自然を舞台に、日ごろ鍛えた健脚を競い合いました。

東京箱根間往復大学駅伝(箱根駅伝)総合優勝6回を誇る駒沢大学陸上競技部5人を招待選手に迎え、一般10キロコースからスタート。前回大会からコースを岩手山パノラマラインに変更したことで、今大会は9種目で大会新記録が生まれました。

ゴールした選手には、取れたてのキュウリやトマト、豚汁などが振る舞われ、疲れた体を癒やしました。



懸命に走る 緑豊かな岩手山パノラマラインを駆け抜ける参加者(写真左) 西根中学校、西根第一中学校をはじめ市内の中学生も多数参加(写真右)

◆Result(各種目3位以内)
(記録=太字は新記録)

区分	氏名	住所(中学校)	記録
一般10キロ(標高差60メートル)	16~39歳 男	①佐々木 健二 盛岡市 ②藤原 裕規 北上市 ③日之杉 敬太 滝沢村	33分24秒 33分43秒 34分8秒
	16~39歳 女	①大志田 紀子 盛岡市 ②菅原 めぐみ 奥州市 ③柳村 香菜 滝沢村	41分15秒 41分25秒 41分35秒
	40~59歳 男	①柴田 良幸 滝沢村 ②安島 雄二 宮城県多賀城市 ③山田 智 盛岡市	35分4秒 35分18秒 35分40秒
	40~59歳 女	①児玉 由美 北上市 ②伊藤 由希恵 盛岡市 ③三上 牧子 花巻市	44分13秒 46分32秒 46分36秒
	60歳以上 男	①相馬 晴次 宮城県栗原市 ②伊藤 守男 北上市 ③東 昇 大船渡市	39分46秒 41分52秒 42分30秒
	60歳以上 女	①池田 美美子 青森県弘前市 ②篠村 照子 雫石町 ③工藤 朝子 盛岡市	52分26秒 55分29秒 55分35秒
一般5キロ(標高差15メートル)	16~39歳 男	①田中 洸哉 盛岡市 ②今田 匠 盛岡市 ③高畑 政弘 秋田県鹿角市	16分33秒 16分44秒 16分45秒
	16~39歳 女	①小原 りら 滝沢村 ②小笠原 有理 滝沢村 ③田畑 有望 山田町	19分40秒 20分3秒 20分20秒
	40~59歳 男	①長根 誠 青森県八戸市 ②三浦 進 一関市 ③太野 豊 滝沢村	16分50秒 17分1秒 17分46秒
	40~59歳 女	①高橋 紀子 奥州市 ②小野寺たけ子 一関市 ③佐々木 里美 宮城県仙台市	21分46秒 21分51秒 21分58秒
	60歳以上 男	①長岡 直人 釜石市 ②松岡 尊重 盛岡市 ③山形 勝久 矢巾町	20分32秒 21分17秒 21分20秒
	60歳以上 女	①千葉 正子 宮城県名取市 ②首藤 チカ 宮城県仙台市 ③多田 恵子 東京都町田市	23分56秒 25分24秒 25分39秒
(標高差15メートル) 中学生3キロ	男	①阿部 飛雄馬 滝沢第二中 ②菊池 雅也 滝沢南中 ③磯谷 大志 遠野中	9分47秒 10分5秒 10分8秒
	女	①小西 菜奈 奥中山中 ②小笠原 楓 厨川中 ③沢村 京 遠野中	10分42秒 11分3秒 11分4秒
	ファミリー2キロ	①高畑 政弘 秋田県鹿角市 ②菊池 一美 遠野市 ③阿部 敦也 遠野市	6分49秒 7分2秒 7分4秒



恵みの“水” ゴール後に掛けられた給水所。炎天下を走り抜いた選手の体を潤した



歓喜の優勝 一般10キロ(16~39歳男子)で優勝した佐々木健二選手(盛岡市)

仲良く完走 手をつないでゴールするファミリーコース2キロの参加者



毎年大好評 ゴールした選手を待っていたのは、新鮮な八幡平市産のキュウリの振る舞い

◆Interview × 完走した参加者に聞きました

(写真右上から反時計回り)
 畠山 伸二さん(36) 千恵美さん(34)
 遥斗くん(5) 翔湧くん(6)

はたけやま・しんじ、ちえみ、はると、とわ 東

初めて挑戦しました。子どもたちが走れるか心配でしたが、見事完走してくれました。ファミリーコースは親子で走るにはちょうどいい距離だと思います。これからも家族4人で参加したいです。

上平 直樹さん(34)
 かみたいら・なおき 盛岡市

昨年から参加しています。往路下り、復路上りはきつかったです。ゴール後のキュウリは楽しみの一つ。このような気軽に参加できる大会は続けてほしいです。